

さあ、太陽系を飛びだそう！

黒 田 瑞 星



2014年が明けました。昨年は「アイソン効果」で彗星の魅力を再認識できたり、仮眠後星を見に行くという芸当ができるようになりました。

左は1月5日早朝、八塔寺（ラブジョイ観望地）で撮影したしぶんぎ座流星群。仮眠後1時半に起きて、現地に向かうことができたのもアイソン効果です。

さて今年、2014年。あなたは、どんな年にしようと思っていますか？

今年起こる天文現象については井上さんに教えていただくこととして、黒田個人の目標を考えました。でも私のことですから、どうなるかわかりません。

（その1）晴耕雨読

- ①相棒のイプシロンを星見環境の良いところへ連れ出して、散開星団を眼視・撮影の両方で楽しみたい。
- ② Stephen・James・O'meara（原書7冊所有）の著書をできるだけ読む。
- ③山田卓（生誕80年・没10年）を今年の「読書この人」にして、氏にならい星座絵や簡単な星図を手書きする。

（その2）写真展に向けて

- ①S120を使って、「人物・望遠鏡・天文台・名所旧跡・流れ星」のある「星の写真」を撮っていこう。
- ②今年の天文現象を記録して、作品に仕上げる。

（その3）瑞星コレクションをすすめる。

ボチボチとやっていきます。暖かく見守りください。個人的な観望計画をMLで流すかもしれません。よかったら一緒にください。